

議会だより 京丹後

3月定例会の内容を中心にお伝えします。

6月定例会の予定

6月12日／本会議（招集日）
6月24日／本会議（一般質問）
6月25日／本会議（一般質問）
6月26日／本会議（一般質問）
6月29日／本会議（議案審査）
7月13日／本会議（最終日）

網野町小浜（離湖）

表紙写真は、峰山町の小北健一さんにご提供いただきました。

—— 令和2年8月発行 議会だより京丹後の表紙写真を募集いたします ——

●お問い合わせは議会事務局へ（TEL. 0772-69-0010）

令和2年度当初予算を可決

《一般会計》323億1900万円

- ・市長選挙を控え、政策的事業を抑えた骨格型予算
- ・国のGIGAスクール構想にかかる交付金を活用した、3月補正(第7号)予算9億円と合わせた「13カ月予算」

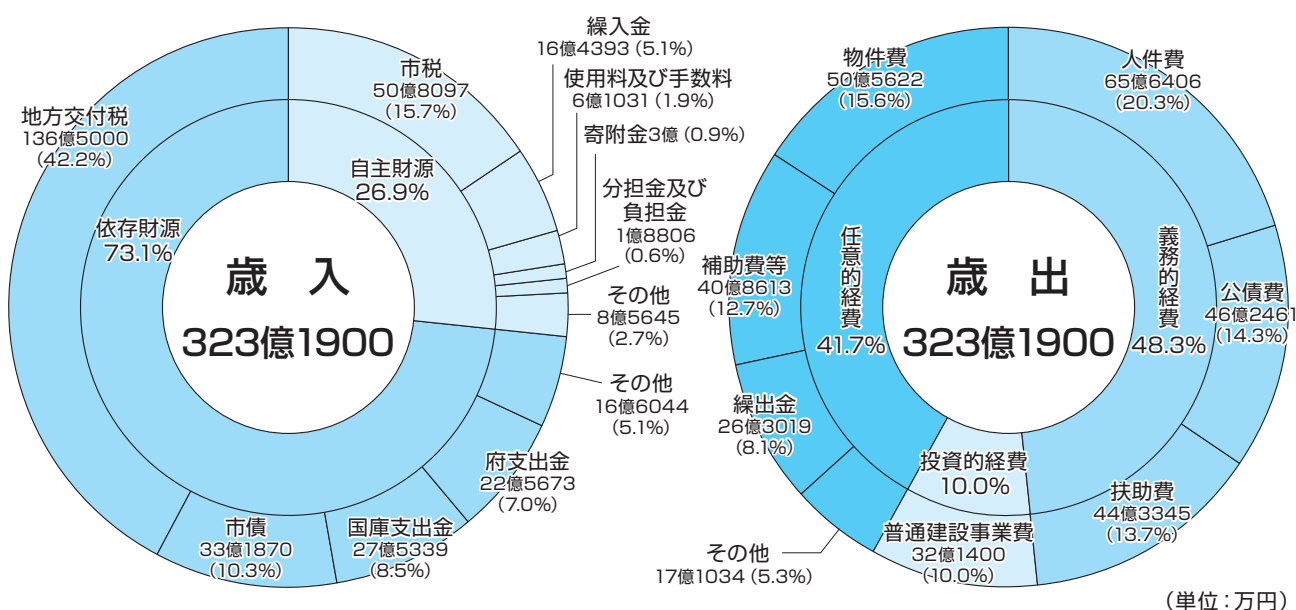
- 前年度一般会計当初予算額と比較すると、4.4%の減額
- 10の特別会計の予算総額 147億4350万円
- 3会計となった企業会計の水道事業、下水道事業、病院事業の予算総額 171億 868万円
- 令和2年度の京丹後市の総予算規模は、641億7118万円

3月定例会

令和2年3月定例会は、2月26日から3月26日までの30日間の会期とした。本市最大の課題である人口減少を緩やかにするため、地域づくりや地域・産業の担い手育成など、第2次総合計画「基本計画」に基づいた新年度の予算案が提出され、その審査を行った。

その他、令和元年度補正予算等60件の上程があり、本会議、予算決算常任委員会、各常任委員会で審査を行った。市民からは、騒音に関する陳情、議会からは、議会基本条例や議員報酬に関する条例の一部改正なども出される中、条例21件、予算27件、その他12件を審査した。

○グラフで見る予算 一般会計当初予算



第2次総合計画・基本計画に掲げる5つの柱、 市民と地域がキラリと『光り輝くまち』を目指した予算編成

地域づくり

地域が元気に“輝く”
市民主役のまち

52億3596万円

- ① (仮称)地域医療の在り方検討委員会を開催…………… 97万円
- ② 子どもの予防接種にロタウイルスワクチンを追加…………… 320万円
- ③ 医療体制の支援…………… 12億3160万円
- ④ 高齢者への医療支援…………… 10億9395万円
- ⑤ 高齢者のフレイル予防…………… 284万円
- ⑥ 外国人相談支援、外国人支援サポーター養成など
多文化共生社会の実現…………… 437万円
- ⑦ 「新たな地域コミュニティ」組織づくり…………… 98万円
- ⑧ 「高校生と地域の架け橋」役を設置…………… 432万円

ひとづくり

若者が希望に“輝く”
「おもろい」まち

50億339万円

- ① 児童生徒「1人1台端末」に向け、学校情報通信ネットワーク環境を整備…………… 5億650万円(3月補正予算)
- ② 峰山途中ヶ丘公園“第3種公認陸上競技場”整備…………… 4億1017万円
- ③ 丹後地域公民館を耐震等改修…………… 3億5858万円
- ④ “海の見える図書室”(丹後図書室)を整備…………… 7362万円
- ⑤ 放課後児童クラブの運営・管理…………… 2億9990万円
- ⑥ 網野中学校下水道接続等…………… 1798万円
- ⑦ 小・中学校にスクールサポーターを配置…………… 9737万円
- ⑧ 認定こども園、保育所での完全給食の実施…………… 556万円
- ⑨ 子ども医療費(18歳まで)の助成…………… 1億7648万円
- ⑩ 児童手当の支給…………… 7億421万円
- ⑪ 児童扶養手当の支給…………… 1億9588万円

ものづくり

“輝く”匠の技と資源が
集積するまち

11億9389万円

- ① 丹後ちりめん創業300年事業…………… 330万円
- ② 遊、袖志、蒲井など8漁港施設機能保全計画の策定…………… 1200万円
- ③ 海岸の良好な景観と環境を保全…………… 3131万円
- ④ 森林環境譲与税基金の積立…………… 2494万円
- ⑤ 豊かな森を育てる事業…………… 1062万円
- ⑥ 生物多様性を育む農業推進計画を更新…………… 16万円
- ⑦ 農業用施設の整備…………… 4億4322万円
- ⑧ 有害鳥獣の捕獲・防除等…………… 1億604万円
- ⑨ 食品ロスの削減…………… 22万円

魅力づくり

“輝く”豊富な「食材」を
活かしたまち

6億425万円

- ① 海の京都DMO京丹後地域本部(市観光公社)の活動支援…………… 4667万円
- ② 地域おこし企業人交流プログラムを活用…………… 1000万円
- ③ 海の京都DMOとの連携…………… 1552万円
- ④ 東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業…………… 1946万円
- ⑤ (仮称)カヌーセンターを整備…………… 1億7162万円(一部3月補正予算)
- ⑥ 宇川温泉「よし野の里」大規模改修…………… 1億5833万円
- ⑦ ワールドマスターズゲームズ2021関西の推進…………… 778万円

基盤づくり

“輝く”未来に、
社会の基盤を築くまち

25億1,824万円

- ① 山陰近畿自動車道の早期実現に向けた地籍調査を実施…………… 1億659万円
- ② ケーブルテレビ放送設備の更新…………… 1億5000万円
- ③ 防災行政無線の設備更新…………… 1億1657万円
- ④ 社会資本整備総合交付金事業…………… 2億6791万円(一部3月補正予算)
- ⑤ 市道の維持、改良整備…………… 1億9717万円
- ⑥ 内水による浸水被害を未然に防止…………… 1億191万円
- ⑦ 除雪対策(除雪経費・除雪機購入等)…………… 2億7509万円
- ⑧ 救急安心センター(#7119)を開設…………… 59万円
- ⑨ 洪水浸水想定区域図に基づく防災マップを作成…………… 661万円

- 市債現在高見込み(一般会計)…………… 390億 4724万円 (対前年度末見込み△11億 57万円)
- 公債費総額…………… 46億 2461万円 (市債返済に係る公債費は、中期的に暫時減少)
- 基金現在高見込み(一般会計)…………… 72億 4237万円 (対前年度末見込み△12億 7726万円)

～令和2年度 予算審査～

主な課題と論点!

総務分科会

- 救急安心センター（#7119）の開設に大きな期待
- 高齢者フレイル予防事業で75歳以上の市民の健康をサポート
- 多文化共生社会実現へ外国人相談支援事業を充実



外国人支援の取り組み

救急安心センター（#7119）を開設

- 問** センターではどういった方が対応するのか。
- 答** 民間委託とし、看護師や医師などの専門家が対応する。
- 問** 夜中に赤ちゃんが病気となったときにも気軽に相談できるシステムか。
- 答** #7119 は 24 時間対応するので、以前の #8000 と合わせて、気軽に利用していただける。

高齢者フレイル予防事業とは

- 問** どのような目的で行う事業か。また、その内容はどうか。
- 答** フレイルとは、加齢にともない心身の活力が低下した状態のことである。この事業では、保健師や管理栄養士を配置し、介護データ、健診データを合わせて抽出したものの中から対象となる方を積極的に見つけ、総合的に保健指導を行うものである。準備作業を経て、8月以降の実施となる。

外国人相談支援事業の考え方は

- 問** 外国人相談支援業務は、国際交流協会でもやっているが、市としても拡充して行うということか。
- 答** 多文化共生社会の実現のため、国際交流協会に加えて、市としてもしっかりと実施することである。委託先は国際交流協会を想定しているが、市としてもきちんと体制を整備していく。

分科会の主な意見

- ◎ 24時間体制の#7119救急安心センターが新設され、救急搬送の必要性の有無、受診形態の振り分けも判断される。気軽に相談できるシステムで、市民の不安に応えるものである。
- ◎ 保健師の巡回などは取り組まれていたが、高齢者フレイル予防事業で健康ボトムアップの取り組みとなることを期待する。
- ◎ 外国人相談支援業務委託料が拡充された。これまで国際交流協会で相談事業をされていたが、市としても相談窓口をしっかりと整備することは、多文化共生社会の実現に期待できるものである。

主な課題と論点!

文教厚生分科会

- 子育て支援・子育て環境の整備
- 後期高齢者の介護予防の推進
- 学校トイレの洋式化の推進



網野地域子育て支援センター

子育て支援事業、ニーズにどう応えるのか

問 子育て支援センターの運用面において改善された内容は。

答 網野地域子育て支援センターは、令和3年度からいつでも誰でも利用できるようにする。

問 雨天時に親子で遊べる施設の検討はしているか。

答 遊べる施設としては、網野地域子育て支援センターだけである。他の支援センターは考えていないが今後は検討していく。

高齢者フレイル予防、介護予防につながるのか

問 効果的なフレイル予防とは。

答 保健師や管理栄養士など医療専門職が事業のコーディネートすることにより、75歳以上の方の健康課題を明確化させ、介護予防につなげる。

問 推進体制や活用の内容は。

答 後期高齢者保健担当の保険事業課、長寿福祉課健康推進課が連携して進める。データは、介護予防を中心に、医療や服薬にも活用したい。

トイレの洋式化、今後の計画は

問 具体的な内容は。

答 児童と教職員のトイレ及び体育館のトイレを洋式化し、暖房便座とトイレブースの工事を行う。また、障がい者トイレのない学校にも設置を予定している。

問 今後の計画は。

答 洋式化の遅れている学校が、小学校8校、中学校5校ある。小学校から実施して、5年を目途に整備したいと考えている。

分科会の主な意見

- ◎ 放課後児童クラブは、保護者のニーズは高いが、新たな施設設備が予算化されていない。計画や整備の方向性を明確にする必要がある。
- ◎ 小中学校における空調化の整備は評価する。トイレの洋式化を計画的に着手することは、子ども達の学習環境がさらに整備されると期待している。
- ◎ 食育推進ネットワークは、市民にその重要性と取り組みの広がりをつくる必要がある。
- ◎ 敬老会事業は、補助金の在り方など新たな展開の模索、参加率の引き上げなど検証する時期ではないか。
- ◎ 妊娠、出産、子育てが安心してできる環境づくりは、若い世代にとっては大変重要な政策である。

主な課題と論点!

産業建設分科会

- 小規模企業への伴走支援の推進は
- 大河ドラマ「麒麟がくる」の取り組みは
- 農村型小規模多機能自治推進事業の取り組みは



弥栄町味土野に整備された東屋

小規模企業への伴走支援について

問 小規模企業への伴走支援で、商工会と市が協調していく取り組みとは。

答 これまでは、商工会が計画を立て、計画に基づいて実施してきたが、令和元年度末で終了となる。4月から、法律が変わり別の計画を立てることになるが、その計画を商工会と市がつくり、国の認可を取るかたちになる。

大河ドラマ「麒麟がくる」について

問 長年誘致協議会に負担金を出してきたが、放映が始まって特に目に見えた経済効果が感じられないが。

答 光秀 AI というアプリに市も加盟し、市内のお宿情報や食事処情報などが入手できるようになっており、それを活用して発信していきたい。味土野を中心に野間地域全体で、ファムツアーを実施した。

農村型小規模多機能自治推進事業とは

問 この事業の目的は何か。

答 農山漁村のコミュニティ組織等が地域の課題やニーズに応じて活動する事業を支援していく。農林分野の事業ではあるが、市民局や政策企画課と一体となって、地域活動を支援していく。

問 農業振興課の関わりは。

答 農村振興ビジョンの進捗状況の確認やまちづくりセミナーに出席して、市民局と連携していく。

分科会の主な意見

- ◎ 小規模企業への伴走支援については、多くの企業が経営力向上計画を作って成果を出している。4月からの市との共同計画をより充実させていくことが必要である。
- ◎ 活イカでの地域活性化については、出荷する側の漁業者と消費していく観光や飲食関係者そして、物流、観光PRされる各組織との綿密な打ち合わせが必要である。
- ◎ サルの大型捕獲檻での個体調整は終了し、今後捕獲が年間10%を上限とされているが、30%に引き上げることが必要である。
- ◎ 空き家問題は、地域住民とのトラブルにならないような対策、支援が必要である。

令和2年度一般会計予算

選挙を控え、経常的・継続的事業を中心とした骨格予算を可決

反対討論

◆市民の暮らしは消費税のため、年金受給者や収入の少ない人には厳し

い現実がある。国の悪政から市民の暮らしを守る防波堤が自治体の役目であり、市民の声にこたえているとは思えない。

丹後の基幹産業である農業だが、国の政策に乗って進めるだけではなく、農業の守り手を支える予算立てが必要である。有害鳥獣対策は市内の多くの地域で深刻な問題だ。

主要作物の被害は減少しているが、家庭菜園などは被害額として積算されていない。猿の個体数調整など、京都府としてしっかりと協議し、要望を進めることが必要であり、有害鳥獣個体処理施設についても施設設置に向け、仕組み作りが必要だ。

◆地域の課題に応じて多様な機能を担う小規模多機能自治体の構築に向け、調査研究後の展開が問われている。

予算では、小規模多機能自治体推進補助金に60万円、新たな地域コミュニティ組織づくり事業に98万円が予算化されているが、人口減少を緩やかにするとの第一課題は

進んでいない。市民局の強化や予算拡充が必要だ。また、文化芸術振興条例が制定され一年経過したが、予算化につながっていない。計画的な予算計上が必要だと考える。

基幹産業である農業、漁業、林業への集中した予算拡充も必要と考える。個別所得補償がなくなり、所得基盤が減少する中で、耕作放棄地や遊休農地が増えた。

漁業では、漁獲量の減少と後継者問題は深刻であり、将来を担う人材育成の支援が求められる。

林業は、木材価格の低迷、担い手不足、高齢化の現状から、荒廃した森林が増えている。一般会計予算が市民の生活を応援するものになっていない。

◆高校卒業までの医療費の助成が実現したことは評価できるが、残念ながら償還払いであり、後日の申請が必要だ。現物給付にすべきである。

職員体制について、本年度から会計年度任用職員制度が導入されたが、処遇改善にはなっていない。

い。保育所でも同じ仕事をしながら多くが会計年度任用職員として非正規である。

賛成討論

◆中小学校の施設管理について他市より整備が進み、トイレ整備も実施に着手することは、学習環境の向上が図られることから評価する。

近年の傾向として、不登校が増加傾向にあるため、臨床心理士の配置と、教育センターと学校が連携して教育相談を行い、不登校を減らすことが重要である。12歳児の虫歯本数は、府内ワースト2位であり、4月から5月にかけて、フッ化物洗口事業が実施されることは評価したい。

本市には、老朽化した社会体育施設が多くあり、維持管理費も多額の予算編成となっている。福祉向上を図る上で重要な投資であり、市民にとって利便性が高まる施設整備に期待したい。

◆医療提供体制として、「地域医療のあり方検討委員会」の設置、高齢者の健康課題の解消に向けた計画に活用できる「高齢者のフレイル予防」の実施や、継続事業として小規模多機能自治体推進として、新たな地域コミュニティ組織づくりでは、地元定着率の向上と、高校生と行政や企業、地域団体と人をつなぐ「高校生と地域の架け橋役」の配置など評価する。漁港整備事業では8漁港の漁港施設機能保全計画の策定により、水産物の安定供給につながると期待したい。

委員会の設置、高齢者の健康課題の解消に向けた計画に活用できる「高齢者のフレイル予防」の実施や、継続事業として小規模多機能自治体推進として、新たな地域コミュニティ組織づくりでは、地元定着率の向上と、高校生と行政や企業、地域団体と人をつなぐ「高校生と地域の架け橋役」の配置など評価する。漁港整備事業では8漁港の漁港施設機能保全計画の策定により、水産物の安定供給につながると期待したい。

事業を進め、生活関連事業と取り組む姿勢を評価し期待したい。道路新設改良事業は、元年度は災害復旧に注力したことから減額となったが、2年度は倍増しており、大きく予算額を増やした。1路線から4路線、新規に改良工事として3路線を計上しており評価したい。

◆山陰近畿自動車道の早期全線開通、供用開始は悲願であり、順調に事業が推進されていることは喜ばしい、峰山アクセス道路は都市拠点に直結する重要な道路であり、地権者への丁寧な説明を重ね、後世に悔いのない道路整備になるよう願う。

丹後ちりめんを創始してから、今年は300年となり、先人の偉業に敬意を示すと共に、300年事業を一過性のイベントで終わらせることなく、次なる産業振興の糸口となることを期待する。

【賛成16・反対4で可決】

建設部全体の予算額は、元年度を上回る予算となり、災害復旧と通常

第2次京丹後市 一般廃棄物処理基本計画見直し

「基本的事項」及び「地域の概況」に係る現状を修正した。

「ごみ処理の現状」の実績値を反映し、「ごみ処理基本計画」と「生活排水処理基本計画」を見直した。エコエネルギーセンターの閉鎖を受け、食品ロスや雑紙回収にしっかりと取り組むことで、エコエネルギーセンターの資源化分、削減分を振替える。

主な質疑

問 計画見直しで、一歩進んだ内容か。

答 ごみを発生させないことを中心として考えていく中身になっている。

問 各家庭や、また50人規模で利用できるコンポストにより、生ごみを肥料にして再利用することは考えていないのか。

答 翌年度から新たにそ

のようなコンポストの普及は考える。

問 エコエネルギーセンターが廃止されたことで生ごみの焼却量が増え、温度が下がるが、重油などの燃料を投入する必要があるのか。

答 エコエネセンターがなくなったことによる生ごみの影響は特にないと考えている。

問 廃プラスチック類の焼却処理の説明を。

答 不燃ゴミとして整理している。硬質プラは埋め立てず外部処理で、燃やして熱利用をし熱回収する。

問 紙おむつなど新しい質のゴミが増えているが高分子ポリマーが含まれる。一緒に集め燃やす方法が続けるのか。

答 動向も見ながら処分方法については考えていく必要がある。

【全員賛成で可決】



峰山クリーンセンター

介護保険条例の二部改正

低所得者の介護保険料の軽減

消費税による公費を活用した低所得者の介護保険料の軽減強化をさらに図るため、第1段階から第3段階までに該当される方の、令和2年度の介護保険料を引き下げるための改正である。

主な質疑

問 この持ち出しは毎年市の負担となるのか。

答 令和3年度以降については、国が事業を継続するかどうか未定である。

問 この影響額と人数は。

答 合計で7152人、9099万円の保険料が減額になると見込んでいる。



佐濃デイサービスセンター

まちづくり基本条例の二部改正

青少年の規定を18歳未満に変更

京丹後市まちづくり基本条例は、京丹後市のまちづくりの最高規範である。今回第13条の青少年の年齢規定を、満20歳未満から満18歳未満に見直す。

主な質疑

問 20歳から18歳に下げたことで、若年層の意見の反映にはどのような影響が出てくるのか。

答 高校生をはじめ満18歳未満の青少年にまちづくりに関わっていただく

ことにつながる。

問 今後成人式のあり方にも関係してくるのか。

答 今後の検討課題である。

問 高校との関わりを明確にする方向か。

答 直接的にはないが方向は合致している。

令和元年度補正7号 11億6724万円

◆学校の情報ネットワーク環境を整備する事業

5億650万円

○児童生徒がタブレット型パソコンを利用できる環境整備を国の予算を活用して行う。

◆久美浜湾に（仮称）カヌーセンターを整備する事業

1億6495万円

○カヌーセンター（カヌー保管庫、シャワールーム、多目的ルームやトイレ等）を整備

令和元年度補正8号 △706万円

◆家庭用ゴミ袋の追加購入

928万円

○新家庭用ゴミ袋が不足するため追加購入

◆学校の情報ネットワーク環境を整備する事業

○国の補助金が大幅に減額されたことから、減額分を市債と一般会計から補填

令和2年度補正1号 1億4000万円

◆新型コロナウイルスの影響から地域経済を支援する事業 1億4000万円

○信用保証料補助金補助率特例100%に拡充に5000万円。緊急借入金利子補給に3000万円。

中小企業緊急雇用調整金助成に5000万円（国の3分の2助成に上乗せし残り3分の1を助成）

中小企業・農林水産業緊急支援補助金に1000万円（府の制度上乗せし上限10万円を補助）

一般会計補正予算（第7号、8号、1号）

補正7号の主な質疑

学校情報化（GIGAスクール構想）

問 今後5Gも視野に入れたものなのか。

答 5GではなくWi-Fi設備を考えている。メディアコンバーターを100メガから1ギガベースに変え、通信速度を改良する。

問 指導体制についてはどうか。

答 巨額のハード整備なので、導入後はうまく活用できるよう支援員などソフト面での対応をしつかりしていきたい。

（仮称）久美浜湾カヌーセンター設立

問 工期中カヌーの練習などに支障はないのか？

答 オフシーズンでの工事と考えている。工夫しながら支障がないようにしていく。

問 大潮で浸水する場所だが、対策は十分か。

答 舗装の仕方対策ができるようにする。

補正8号の主な質疑

学校情報化に関する国の補助金減額による予算の組み替え

問 7号補正で国の補助

金が事業費の2分の1の予定であったものが大幅に減額された。その分を合併特例債と市の持ち出しで財源確保するもの。多くの自治体も困惑していると思う。国の追加補助はないのか。国への要望を強めるべき。

答 多くの自治体も同様の思いである。今のところ追加補助はないと聞く。

新ごみ袋追加購入

問 どれくらいの期間の分にわたるか。

答 予定より多くの需要で、当初の7月の購入では不足する見通しだ。不足しないように追加する。

補正1号の主な質疑

新型コロナウイルス感染症緊急対策

問 制度の周知はどうされるのか。

答 制度は市のHPで紹介し、商工会を通じて紙面でも広報していただく。

問 実態調査の状況はどうか。

答 1月後半から業界団体を通じて状況把握に努めている。アンケートを実施し、影響があるところには出向き、聞き取り調査を行ってきた。今後相談体制を整え、情報提供に努める。機械金属↓米中貿易摩擦の影響もあり、生産調整、販路拡大など厳しい状況。建設↓水回り商品が入らず、工期に影響。学校給食関係の食品納入業者↓売り上げの減少。旅館、飲食業↓キャンセルが多発。運送業↓人や物の動きが停滞。農業↓4月以降の出荷に不安。漁業↓高級魚の魚価の下落。各業種に大きな影響が出ている。

問 たくさんさんの申し込みがあった場合の対応は。

答 追加で補正予算を組むなどの対策を考える。

市政を問う

3月定例会 代表・一般質問

代表・一般質問は、令和2年3月9日、10日、11日の日程で行い、12人の議員が質問し、市長等に答弁を求めました。

掲載は質問順、内容は本人から提出された要約原稿です。また、ケーブルテレビ11チャンネルでの放送や京丹後市ホームページで配信していますのでご覧ください。

また、答弁者の記載は機関の長によるものとして、市長等を記載しています。

議会を傍聴しましょう パソコンやスマートフォンで議会の中継・録画が視聴できます

京丹後市議会

検索

<https://www.city.kyotango.lg.jp/shigikai/>

代表質問

『新聞報道』市政を携わる トップの見解は

市長
うに留意する。
今後は、混乱を招かないよ



政友会

由利敏雄

問 飲食提供、一人2千円から3千円負担しても社会通念上許されるのか。

市長 後援会が判断した、妥当であった。

問 市議会議員がしても許されるのか。

市長 個別のことであり、判断は控える。

問 後援会のことであると終始答弁、後援会への思いは。

市長 心配をかけた。申し訳ない。

『子育て環境日本一』の政策と成果は

問 子育て支援センターのビジョンは。

市長 利便性にやや課題がある。将来はこれを解消する。

問 返還免除の奨学金制度の検討は。

市長 費用対効果に課題があり、他の市町村

を注視している。

問 子育て支援、何を継続していくのか。

市長 子育て環境の充実を図る。

問 教育への思いは。

市長 生きる力と郷土愛の育成を図る。

『本庁機能の集約化』このままでいいのか

問 旧丹波小学校の整備、変更はないのか。

市長 変更はない。

問 予算計上されなかった理由は。

市長 災害対応を優先した。

問 旧丹波小学校の整備、合併特例債が活用できるのか。

市長 合併特例債の活用はできる。

『山陰ジオパークの政策』これでいいのか

問 京丹後市情報セン

ターの施設整備は。

市長 設備には課題があるが、ソフト面との連動も必要である。

問 本市の推進会議2年間未実施だが。

市長 動ける組織体制を検討していた。

問 ジオパークに対する考えは。

市長 ブランド力を高め地域を元気にする。

ビジョンが見えない本庁舎機能の集約化



ビジョンが見えない本庁舎機能の集約化

代表質問

障がい者グループホームの整備促進を

市長

社会福祉法人と協議し建設をすすめる



日本共産党

田中 邦生

問 障がいのある子を持つ親は子どもの行く末を心配し、障がい者グループホームの一刻も早い整備を切望されている。整備促進に向けて具体的対策が求められているが。

市長 社会福祉法人に建設整備の検討状況をお聞きしながら、市の遊休施設についても情報提供している。建設整備に係る補助金要綱も制定している。今後法人と協議しながら障がい者グループホームの建設をすすめていきたい。

消費税5%への緊急減税こそ経済対策

問 消費税10%増税とコロナウイルス感染症で景気が落ち込み、市内業者の仕事が激減しており、リーマンショック

ク以上になると懸念される。また、インボイス制度の導入で商売の展望が持てないと声が上がっている。直ちに消費税5%への緊急減税が必要だが。

市長 今後の経済動向を慎重に見極め市民のくらしを守るため施策をしつかり実行していく。社会保障費が増加する中、低所得者に配慮して国民全体で広く負担する消費税の増税でまず財源を確保するものと理解している。

地域の所得を引き上げる具体策を

問 人口減少対策を最大の課題に掲げているが、地域の所得を引き上げる具体策がみられない。人口減少の大きい宇川地域に再編交付金等によって約13億円

が投入されてきたが将来展望はどうか。

市長 宇川の地域組織を中心に積極的な取り組みが行われている。支え合い交通や移動販売などの支援、地場産品の加工販売などを支援してきた。今の事業をすすめる中で新しい産業の創出などを考えていただく。



消費税5%へ緊急減税が一番の経済対策

代表質問

シルバー人材センターをもつと活用すべき

市長

骨格予算で百万円減としたが、応援していく



新星会

金田 琮仁

問 31年度からシルバー人材センターの運営費の補助金が、スクラップにより百万円カットされている。地域の自治がだんだん立ち行かなくなっている中、すでにシルバー人材センターが地域コミュニティの中心的役割を担っているところもあると聞く。人材センターをもつと活用する

市長 市としては責任をもつて運営して頂くことが前提であるので、いろいろな事業で収益を挙げてほしい。応援できる事業もある。

問 市民生活に密着した市道であるのに、未舗装や傷んでいる箇所がまだたくさんある。「インフラ福祉」として、この4年間で目に

見えるかたちで舗装整備が推進されたか。

市長 29年、30年は災害復旧事業を優先したので土木事業は少なめだが、生活道路に対する要望は認識している。この4年間で舗装新設工事は6路線、舗装修繕工事は17路線行った。緊急性の高いところから少しずつだが整備を進めている。

問 ふるさと納税など歳入を増やす取り組みを強化すべきだ。納税寄付金は約半分が純粋な一般財源となるので喉から手が出るほど欲しい。泉佐野市のやり方に批判はあるが、多額の寄付金を得て財政再建に寄与したことは事実であり取り組み姿勢は評価できる。本市はこれまで泉佐野市のようなアイデアを考え



目的の一つは社会参加。自主的な奉仕活動

てきたか。アイデアを募る考えはないのか。

市長 他の自治体を調査したが、知名度の高いブランド品を持っているところが強い。①返礼品の種類を増やす。②ポータルサイトを増やし間口を拡大。③出品事業者を広げ魅力を向上。④PRの強化、などに努めていく。

代表質問

地域の子どもは地域で育てる
どう考えるのか

市長

重要なことだ。今後も地域の協力を得たい



丹 政 会

谷 津 伸 幸

問 地域と学校が連携・協働し、地域全体で、未来を担う子供たちの成長を支えていくことが求められるが。

市長 地域が学校と子育ての実践をする地域学校協働活動と、学園ごとに地域の方の意見を頂く学校運営協議会を両輪として、小中一貫教育を進めていく。

三崎市政の総括

問 限られた財源の中で新しい施策の推進には、スクラップ&ビルドが基本。エコエネ廃止で、約66億円の経費が削減されたが、他の影響はどうか。

市長 エコエネ廃止で、ゴミ減量に影響するが、食品ロス削減や雑紙等の分別で削減目標は達成する。

問 スクラップをしても

新たな取り組みに充てなければ意味がない。「子育て環境日本一」を掲げ、今後どう展開するのか。

市長 18歳までの医療費支援は、上限200円で安心できる。利用も順調だが、府も連携し予算は確保する。学校の情報化は、全学年電子黒板の導入と国のGIGAスクールに備え他市に先駆け整備する。

問 長年の懸案事項で

前進した取組みは、**市長** 森本工業団地は、2企業が立地し残りは1区画。山陰近畿自動車道は、人口減少の優先課題。地籍調査やアクセス道整備など既に補正し、先線ルート帯も国へ要望した。外村バイパスは府・防衛の予算で緊急輸送道路と

して整備する。

海洋プラスチックごみ私たちに出来ることは

問 世界的な問題となっている。市民ひとり一人に出来ることは。**市長** ごみの発生抑制に取り組むことが重要。市民が環境問題に目を向け排出者として意識していただきたい。



地域と共にある学校づくりを

一般質問

宇川地区の地域振興について

市長

宇川地域づくり準備室が立ち上がった



丹 政 会

池 田 恵 一

問 過去4年間の一般質問の結果を問う。まず、宇川地区の過疎化について現在の状況を問う。

市長 丹後町、とりわけ宇川地区の人口減少が進んでいると認識している。

問 京丹後市の地域活性化のモデルケースとなるよう提案したが現状はどうなっているのか。

市長 上宇川地区では圃場整備を行い農業の基盤整備が進んでいる。また、30年度には宇川地域づくり準備室の開設、宇川地域づくりビジョンも策定され、市、府の補助事業を活用され、本年度には、農水省の農村漁村振興交付金を活用し宇川定住促進スマート協

議会を立ち上げた。宇

川地域の活性化のブレイヤーを育てる「宇川ラボ」と称する座談会を立ち上げ、宇川の将来を考える取り組みを行っている。

さらに、農水省、総務省、京都府、龍谷大学、NITなどの協力、アドバイスをいただきながら、宇川地域の農業、観光、買物支援、定住支援の強化など、ICTを活用して地域課題の解決に向けた取り組みを検討している。宇川地区ではまさに、市民局が中心となって

国、府、市の協力で新たな組織を立ち上げ、市のモデルケースとなるような取り組みを行っている。

問 しっかり行政として伴走支援が必要であるが。宇川地区ではスーパーが撤退したが、

その後の経過について問う。

市長 地元の方々の努力により週1回の移動販売の実施、生協の宅配サービスの利用、高齢者の方には配食サービスの紹介、ヘルパーによる買物代行の紹介などを行い、課題解決に向け、関係者と協議を行っている。



宇川を地域振興のモデルに

一般質問

介護のことでの相談は

市長
地域包括支援センターに相談を丹 政 会
平 井 邦 生

問 介護状態の方の割合と今後について。

市長 要介護状態の方は、65歳以上の19.9%で全国平均より約2%高く、軽度の認定者が増えている。今後は要介護状態にならないよう、介護予防の取り組みが重要になる。

問 在宅介護サービスを受けておられるかたは何人いるか。

市長 約2400人。

問 家庭で介護をしている方への支援や企業の介護による労働力損失、介護離職などへの取り組みは。

市長 行政と企業双方が、家族を介護されている社員・職員をサポートすることが重要であると認識している。公的サービスや社会的資源の活用で介護者の負担の低減と、介護

離職を減らすことを目指す。

問 企業側との連携を持って介護の研修など開催できないか。

市長 従業員の方が介護と仕事の両立で離職となると企業の損失になる。不安や悩みの解消への相談機能の強化へ向け、企業側への出前講座などを使って周知を図っていききたい。

防犯カメラの高機能化

問 防犯カメラのネットワーク化は。

市長 データ取り出しは設置場所まで取りに行っている。ネットワークカメラは財源の関係ですぐにできない。

消火活動について

問 日中における消防団の消火活動を勤務先の地域で出来るように

ならないか。

消防長 初動対応では大変有効であるが、災害現場での安全確保、指揮命令系統をどうするか、機材の操作方法など多くの課題がある。検討していく。

問 近年の住宅の消火活動の対応は。

消防長 高気密高断熱住宅などの消火活動について検証している。



通信型防犯カメラの整備、増設を

一般質問

後援会関係者に確認・裏付けを取ったのか

市長
意図的に何かをしたことは決していない創 明
浜岡大二郎

問 2月6日の京都新聞は「みさき後援会」

が支援者の出席した飲食を伴う催しで参加費の一部を負担していると報じた。NHKや毎日新聞ほかの新聞も報じている。公職選挙法に抵触する恐れがあるとの重大な報道である。2月19日の議員

全員協議会で市長は後援会の会計担当者が市の選挙管理委員会に飲食の提供については非を問合わせ問題はないとのことだったと発言したが、選管は相談も受けていないとのことでは市長が後援会から直接聞き取った内容とは全く違っていった。

市長 関係者に確認・裏付けを取ったのか。

市長 後援会の事実誤認があった。意図的に何かをしたということ

は全くない。

問 3月5日の全員協議会で市長は「後援会の事実誤認」として選管の「お墨付き」を取り消した。後援会の裏付けをとらないままの発言で市長発言の信憑性が損なわれた。どう

はじめをつけるのか。

市長 今回のことを改めて心し、雇用を含めて市民の安全・安心のためにしっかりとやっていくのが今の私の責務だ。

問 本市には京丹後市政治倫理条例と京丹後市まちづくり基本条例があり、すでに政治倫理審査会の調査を求める動きがある。市長は市の最高責任者としてどうあるべきと考えるのか。

市長 公正・誠実に市政を進め心配をかけない



整備・訓練中の市立病院

ようしっかりと反省し努めてまいりたい。

コロナウイルス感染症への対応について

問 当地方にある感染症に対応できる病院、病床数の説明を。

市長 感染症指定医療機関で対応する。さらに市立病院でも対応できるように設備、防護服など整備し訓練中だ。

一般質問

市立病院で新型コロナウイルス肺炎の治療ができるか

市長
現在は市立病院で検査・治療はできない



創 明
吉岡豊和

問 新型コロナウイルス感染症は、府下でも感染者が確認されている。本市での感染状況はどうか。

市長 現在、感染者は確認されていない。

問 感染者が確認された場合に、市立病院で治療ができるのか。

市長 府が感染症法上の措置を講じるので、現在は、市立病院で検査・治療はできない。

人口ビジョンの見直し

問 この5年間の出生数は平均約338人で減少傾向、移住者数も4年間で171人であり、人口増の見通しの数には達しない。このことは、「過ちでは改むるに憚ること勿れ」に値すると思うが。

市長 次年度に、総合計画審議会の中での意見

を踏まえながら、見直しを含め検討していくことになる。

職員人件費の削減

問 令和2年度から臨時職員は会計年度任用職員に変更となり、その給与等が増額となっている。臨時職員賃金を支出していた物件費の減額もあるが、実質いくらの人件費が市の純粋な負担になるか。

市長 1億3860万円の負担増である。

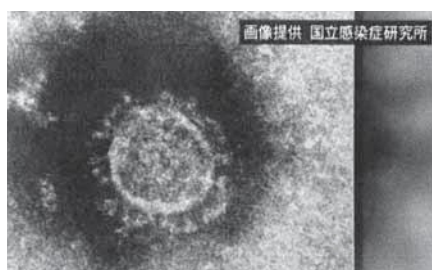
問 市の純粋な負担分に交付税措置で補填があるのか。

市長 現時点では分からない、特別交付税での補填を要望したい。

問 職員人件費の削減については、会計年度任用職員は別と考えている。平成30年度職員給与は567万円、市

内の100人以上の工業事業所従事者給与は446万円で、官民給与格差は約120万円と大きな差がある。職員給与は民間事業の従事者の給与を考慮すべきであり、職員給与カットができないか。

市長 職員給与は人事院勧告に準じて条例で定めている。



コロナウイルス「感染予防はまず手洗い」

一般質問

にぎわいの拠点をづくり、市勢の発展へ

市長
再開発計画のなかで検討すべき課題である



政 友 会
水野孝典

問 定住人口の維持も増加も見込めない京丹後市では、交流人口や関係人口を増やすしか生き延びる手はない。農産物、海産物、ちりめん関係お土産など、観光客向けの地産来消と、市民の台所となる地産地消のための市民中央市場を創設してはどうか。創設の財源は市、民間企業、市債、寄付金などの財源を充てる。賑わいの拠点をづくり市勢を発展させる考えはないか。

市長 生産者にも観光客にも地場産の名所として魅力的である。再開発計画の中でにぎわいづくりの施設として検討する必要がある。

問 中央図書館は市民の生涯学習の場所であり、子育て支援の重要な拠点ともなる。早急

に建設すべきではないか。子どもたちは日々成長している。図書館の恩恵を一日も早く子どもたちのもとへ届けるべきと考えるが。

市長 答申にもあるが図書館は子育て支援施設であり、他の公共施設との複合的な施設と関連付けて検討すべきである。想定される場所、都市計画でも都市拠点の構想がある商業機能の集積地であり、情報発信機能、文化交流機能も兼ね備えた公共施設の在り方を慎重に検討する必要がある、時間を要する。

問 市役所統合庁舎整備に向けて早急に検討に着手し、コンセンサスを得て建設すべきである。検討に際しては都市計画や都市経営の専門家等の知見も得る



本市の市場の原点は御旅市場

一般質問

有害鳥獣対策防護柵の地元負担軽減を！

市長
地元負担を減らす方向で調整をはかりたい日本共産党
橋本まり子

問 平成29年度から国の予算が減らされ、有害鳥獣対策の防護柵設置には地元の3割負担が生じている。府内で地元負担が生じているのは京丹後市と南丹市のみと聞く。南丹市も負担減の動きがある中、京丹後市も以前のように負担なしでの設置ができるようにすべきではないか。

望も強めたい。

問 有害鳥獣処理施設は喫緊の課題。スピード感を持って前進させる必要があるが。

市長 臭気対策が課題。最新の処理装置を視察し対策を考えたい。

久美浜病院の改築と医療型シヨートステイ

問 医師の招へいと経営改善は大前提だが、久美浜病院の2号棟改築見通しは。

市長 病院改革プランが今年度で終了。次期設定時には改築プランを盛り込んで行く。

問 重度障がい者医療型シヨートステイは必要な時に必要なだけ利用可能にすべきだが。

市長 空床型だが実質は全て受け入れる。

議会と調整を図り、地元負担なしで設置できるように国への予算要

学校給食費の無償化

問 市長の公約の中に「給食費の見直しで保護者負担の軽減」とあるが、段階的無償化も含め無償化の検討は。

教育長 全額補助には1億8千万円が必要。一旦開始すると継続させる必要がある。他の子育て支援策も合わせ優先順位をつけて子育て支援を行いたい。



地域で防護柵設置。原材料無償支給を！

一般質問

市民局強化について4年間の成果は何か

市長
組織改編を行い、人員配置も行ってきた日本共産党
松本直己

問 市のまちづくり委員会の提言は、「市民局の機能の充実を図ることが望ましい。それぞれの地域にあった組織づくりをするための市民局での専門員の配置。予算・人材の連携による事務局体制づくり活動の拠点の確保が、必要だ」としている。私は、市民局の強化を指摘してきたが、4年間の成果は。

か。今後も広範な市民の活動を、市が下支えする支援体制を考えていくべきでは。

市長 住民自らが考え検討されての提言は重要なことである。市としても市民局の伴走支援を行ってきた。市民の活動が活発に行われるように引き続き支援していく。

市長 組織改編を行って市長公室を作り、市民局を市長直轄にし、地域支援員、地域おこし協力隊員の配置も行った。地域活動の支援をするために、市民局が伴走支援を行った。

問 網野庁舎の跡地利用は庁舎跡地利用を、網野ラボを設置され検討

問 今回、網野区長協議会が、広範な市民の意見・要望を聞きながら庁舎跡地利用や町の中心地のまちづくりを考え、市としてどのように評価している。



解体前の網野庁舎

一般質問

免許返上後の足の確保、タクシーチケットを

市長

引き続きの検討課題である



日本共産党

平林智江美

問 市内在住の65歳以上の方が運転免許証を自主返納された場合、市の制度として、丹後鉄道やバスのチケットが進呈されるが、バス停まで遠かったりしてなかなか使いにくいとの声が多くあり、「タクシーチケットにならないか」などの要望もある。検討が必要ではないか。

市長 引き続きの検討課題である。

問 総合計画では公共交通空白地解消の目標が、令和6年目標100人である。どう実現させていくのか。

市長 来年度、計画の見直しが予定されている中では、検討項目であると考えている。

問 公共交通空白地の定義は、バス停及び駅から半径500メートル

ルの範囲より外側であり、EV乗合タクシーの運行が行われていない地域となっている。しかし、高齢化の中で、500メートルも歩けない方も増えている。バス停まで行けない方への対応として、公共交通だけでなく、福祉施策としても、玄関先までの対応も求められるのではないか。

できたのか。

市長 スムーズにできたとは理解している。その後数件の問い合わせがあり、3月末まで延長した。

問 回収されたゴミ袋がごみとならないよう、病院とか施設で最後まで使うべきである。

市長 公的な施設への利用も考えている。

市長 既存バス路線の見直しが進む中、縮小を最小限におさえることを最優先に取り組んでいる。バス停まで行けない、このことはこれからの地域づくり、安心して住み続けられる協力体制を進めていくことが必要であると考えている。

問 新旧ゴミ袋の交換は交換はスムーズに



安全運転を

議案に対する各議員の賛否一覧表

賛否の分かれた案件を記載しています。

会派名	議案の可否	丹政会					政友会				日本共産党			新星会		清和会		創明			
議員名 案 件		谷津 仲幸	池田 恵一	中野 勝友	東田 真希	平井 邦生	由利 敏雄	藤田 太	水野 孝典	和田 正幸	田中 邦生	橋本 まり子	平林 智江美	松本 直己	金田 琮仁	櫻井 祐策	中野 正五	行待 実	谷口 雅昭	吉岡 豊和	浜岡 大一郎
京丹後市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
京丹後市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
京丹後市手数料条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
米軍Xバンドレーダー基地問題等に関わる陳情書16	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
令和2年度京丹後市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度京丹後市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度京丹後市一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三崎政直市長の後援会行事をめぐる事案についての真相究明を求める決議について	否決	×	×	×	×	×	退	退	×	退	○	○	○	○	退	×	退	×	×	×	○

《凡例 賛成：○ 反対：× 退席：退 欠席：欠 除斥：除 松本聖司議員は議長職のため表決権はありません。》

議員報酬、月額2万円削減へ 多くの議論を行い賛成多数で可決

京丹後市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

条例改正後の京丹後市議会議員報酬額

「議長 月額430,000円」「副議長 月額380,000円」

「常任委員長 月額365,000円」「議員 月額360,000円」に改める

この条例は、令和2年4月1日から施行する

意見交換

●議員自らの報酬のことで意見が述べにくい中ではあるが、アンケート結果や報酬審議会の答申を尊重するのは当然なことであるが、定数2名減というのと、報酬は密接な関係があり、2年なり4年なり状況を見てから検討すべきである。政務活動費との関連では、一部見直しの意見はあったが、別のものである。

反対討論

●市民アンケートでは、「本市の今の経済状況を考えたら高い」「議員活動が市民に伝えられていない」との意見があった。議員活動が伝わっていないことは真摯に改善していくべきである。その上で、多様な議員で構成される議会が必要であると考ええる。議員層の偏りというものは報酬の金額に関わり、安易な減額はふさわしくない。現在の議員のためではなく、将来立候補される議員が活動しやすい持続的な地域民主

主義の条件として考えていくことが必要である。

●地方分権により自治体の責任領域も拡大していく中、議会機能のさらなる強化が求められ、活動領域も今後さらに拡大していくものと考ええる。議員定数を2名削減したことによる市民の不安に対して、議員の自己の能力を高めるなど不断の研さんが求められる。全国市議会議長会の調査の中で、議員の専従化が43・9%と増えてきている。議会や議員の活動をさらに拡大していく必要がある。経済的な活動基盤の強化は必要である。二元代表制の一翼を担う議員として適正な水準が必要であり、減額すべきではない。



議 場

賛成討論

●議員報酬額が現在の社会情勢に鑑み適正であるのか報酬審議会に審査を委ねた。議会改革特別委員会としては、報酬額を暫定的に定めた上で諮問をしたわけではなく、議員の思いを提示せず審議会に答申を求めたことを反省する中、減額すべきとの結論は重く真摯に受け止めるべきである。

●アンケートでは「議員報酬が多い」「削減を求める」という声が半数以上あったことを真摯に受け止めるのであれば、アンケート結果の意義がばやけてしまう。

●定数削減の現状を考慮し2万円程度の減額が妥当である。報酬は生活費の支給ではなく、議員活動の対価であるという地域住民の声もあり、議員自身がどのように感じて日々の活動をするのか、地域経済や市民の思いをしつかり受け止める必要がある。

●議員報酬についてのアンケート結果は、過去毎

回のように議員報酬が高いとの評価を「なぜなのか」「何がその背景にあるのか」その原因と真意を見定めて市民の指摘のとおり、今後は議員個々の資質の向上、議員活動の見える化、さらには広範囲をフォローする行動力を養い、次のアンケートでは信頼を回復し、「議員報酬をもっとあげるべきだ」と導き出すべきである。

●議会改革特別委員会からの案は一切示さず報酬審議会に諮問した結果の4万円減という答申を尊重する。全国市議会議長会からの指針での、議員報酬額は、自治体で差がある。議員報酬の標準指針に合わせることはない。類似自治体の平均額とほぼ変わらない。答申を受けた後に定数の削減が決定し、状況が変わったことを考慮し、議員報酬一律2万円減の提案に賛成する。

【賛成15・反対5で可決】

政務活動費

令和元年度の政務活動費については、下半期の活動を終了し、下記のとおりの実績となりました。

会 派 無会派議員	下半期（10月～3月） 政務活動概要	下半期分 交付確定額	令和元年度 年間交付実績
新星会	・ 11月19日～20日 要請・陳情活動 東京都「山陰近畿自動車道整備促進要望」 ・ 2月11日 研修活動 大阪府「地域経済分析システム 『RESAS（リーサス）』」	224,180 円	242,092 円
政友会	・ 11月11日～13日 調査研究活動 青森県「持続可能な公的病院の在り方、 Xバンドレーダー配備」 - 北海道「学校給食」 ・ 11月19日～20日 要請・陳情活動 東京都「山陰近畿自動車道整備促進要望」 ・ 2月12日～14日 調査研究活動 鹿児島県「ぶり奨学金制度」 - 熊本県「世界を視野にいたした新養蚕技術」 - 福岡県「博多の食と文化の博物館、 博多織工芸館」	681,830 円	825,000 円
丹政会	・ 11月19日～20日 要請・陳情活動 東京都「山陰近畿自動車道整備促進要望」	150,960 円	525,628 円
谷口雅昭議員	・ 10月30日～31日 研修活動 高知県「全国市議会議長会研究フォーラム in 高知」 ・ 11月19日～20日 要請・陳情活動 東京都「山陰近畿自動車道整備促進要望」	77,180 円	77,180 円
松本聖司議長	—	0 円	8,956 円

※ 交付にあたり提出された交付申請書、調査研究等計画書、調査研究等報告書、実績報告書、その他添付資料につきましては、市議会ホームページ（<https://www.city.kyotango.lg.jp/shigikai/>）及び、市議会事務局で閲覧いただくことができます。

陳 情

陳 情 名	陳 情 者	陳 情 の 趣 旨	結 果
米軍Xバンドレーダー基地問題等に関わる陳情書 16	米軍基地建設を憂う 宇川有志の会 増田 光夫	米軍Xバンドレーダー基地問題等に関わる住民の安全安心の確保をすること	不採択
「京丹後市内の企業等の賃金データを求め、市職員データとの対比等を公にするよう理事者に進言すること。」	有田 光亨	京丹後市内の企業等の賃金データを求め、市職員データとの対比等を公にするよう理事者に進言すること	不採択
(株)グリーンバイオについて	有田 光亨	設立前後の経緯及び売却譲渡までの計画と実態についての説明と、騒音条例等の届け出及び被害者の発生について適切な指導をすること	不採択
京丹後市における病院について	有田 光亨	京丹後市における病院について医師不足と財政的負担に耐えられるか調査説明を求める	不採択
「京丹後市の自治本旨の実現のため」条例の前向き改正を求める	有田 光亨	議員・陳情者が対等に対峙するように陳情者から議員へ意見交換等が出来るように、条例の審議・改定を求める	不採択
特定施設（丹後グリーンバイオ）騒音に関する陳情書	浅田 雅治	以前の生活環境を取り戻すため、チップ工場と環境保全協定を結ぶよう指導を求める	趣旨採択

三崎政直市長の後援会行事をめぐる事案についての真相究明を求める決議

2月6日付の報道において、三崎政直市長の後援団体「みさき政直後援会」（以下「後援会」とする）が開催した飲食をともなう行事において、後援会が参加費の一部を負担していたと報じた。公職選挙法は、選挙区内の有権者への利益供与・寄付行為を禁じており、後援会の行為は同法に抵触する恐れがある。

三崎市長は2月19日に行った記者会見と、市議会全員協議会において、報道内容について釈明した。三崎市長は、弁護士の見解によると後援会行事は「関係法令にもとづき適正に処理されており法律違反に当たらない」、「後援会の担当者が選挙管理委員会とも相談した上で決めた」などと、適法であることを強調した。

しかし、選挙管理委員会の「お墨付き」なるものは、選挙管理委員会が否定をして、三崎市長の説明は虚偽であったことが明らかになり、その後修正と陳謝に追い込まれている。

また、公職選挙法の例外規定を根拠として「関係法令にもとづき適正に処理」ということも、法律家団体から「例外規定を根拠にするなら、利益供与が何でもできてしまう。常識はずれの見解だ」ときびしく批判されている。

後援会関係者は、参加者一人あたり2千円～3千円の飲食費負担について、「社会通念上許される範囲内で、公選法や政治資金規正法には違反しない」などと主張しているというが、過去の判例に照らしても許されない負担であることは明白である。

さらに、参加費負担の原資が実質的に、三崎市長自身による後援会への寄付によってまかなわれており、後援会を迂回する形で、三崎市長が参加者に飲食の一部を提供していた疑惑も浮上している。

三崎市長は、「後援会に任せておりタッチしていない」などと後援会任せの立場をとっているが、許されるものではない。三崎市長は、上記の経過をふまえ、関連行事の明細・領収書の提示など、真相究明に向けてみずから道義的政治的責任を果たすべきである。

よって本市議会は、三崎政直市長に対し、この問題についてみずから真相を究明し、市民と市議会への説明責任を果たすとともに、再発防止策を講じることを強く求めるものである。

以上決議する。

令和2年3月26日

京丹後市議会

【採決の結果】 賛成5 反対10 退席5 決議は否決されました。

市民の 声

更なる未来へ
～高速道路の
延伸を願って～



京都府女性の船
「ステップあけぼの」
京丹後支部長 小西 恭子

「丹後って、あの陸の孤島って呼ばれる丹後からですか」

京都駅から乗ったタクシーの運転手さんの言葉だった。四十年前のことである。暗くて遠い交通の不便な丹後のイメージを払拭することは困難だった。

京都縦貫道が丹波から京都まで出来たとはいえ、二時間半を超える道のりだった。

大学卒業後、真っ直ぐ丹後に帰ってきた私であつたが、四年の空白時間を経て、愛する故郷で、私は異邦人のように孤独だった。

幼なじみの友人も、「あなたと私は違う」と言い、空々しかった。仕事も人間関係も自ら探し、築き上げなければならなかった。家庭教師や、夜間高

校の非常勤講師をしなから、多忙で、しかし空虚な毎日を過ごしていた。

縁あつて大宮町に嫁ぎ、二男二女の子どもに恵まれた。

地域を愛し、地域に根差す子ども達を育てようと、公民館活動や子ども図書館づくり、食生活の改善や地域活性化のグループ活動などを続けてきた。海や山の魅力も発信した。

結婚して四十六年になるが、当時、大宮バypassが出来て間もない頃で、田んぼの真ん中に幹線道路だけがついており、住宅が一軒と事業所が二つほどしかなかった。ところが、その後の十年余りの間に、商業施設が次々と出来、事務所や事業所が所狭しと連立した。

目を見張るような変貌ぶりに、「道が出来ると人が集まる」の思いを強くした。

二女は、障がいを持つていたが地域の人達に愛され、明るく育った。その子が高校卒業後、短期大学に行くと言出し、自ら願書を提出し、思いがけず京都市内で生活することになった。しかし、寮生活になじめず、学生アルバイトでの一人暮らしも困難を極め、初志貫徹も夢となりそうだった。私は不安がる二女と夜はアパートに泊り、筆記が難かしい時は共に授業を受けた。

翌朝暗いうちに起き出し、三条から京都高速に乗り、加悦中に出勤した。娘は時には終電で帰り、翌朝五時の始発で通学した。明けゆ

く空の下、高速道路を走りながら、私は一番列車と高速道路に感謝した。

京丹後大宮インターが出来、一時間半で京都に行くことが出来るようになった。更なる延伸で地域がつながり、発展することを願っている。



たくさんの料理が並んだ丹後食文化交流会

あとがき

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受け、不要不急な外出や渡航の自粛などで、急速な経済や住民生活の落ち込みに歯止めをかけるための救済策も検討されています。

本市においても地域経済への影響が懸念され、三月議会で国・府の緊急対応策に加え、市独自の緊急支援策が講じられました。

こうしたなか、東京オリンピック・パラリンピックが1年延期され、本市でも聖火リレーやスペイン等の事前合宿も延期となり、心待ちされていた方には、無念さを抱く方もおられるのではないのでしょうか。

選挙をひかえ市長・議員の新たな体制のもと、京丹後の住みやすい明日に向かって共に考え、築いていっていただくことを願い、今期最後の編集とさせていただきます。ありがとうございます。



◎ 広報編集委員会

委員	中野 勝友	委員	松本 直己
委員	水野 孝典	委員	浜岡 大二郎
委員長	谷口 雅昭	委員長	橋本 まり子
副委員長	金田 琮仁	副委員長	和田 正幸
委員	平井 邦生	委員	